# 平成 29 年度 事業報告

## 平成29年度 公益財団法人岩手県南技術研究センター事業報告 (H30. 3. 31現在)

事 業 名	内 容
1.研究開発事業	P) 谷
	<ul><li>○ 技術相談を常時受入れ、当センター及び一関高専教員等の協力を得ながら対応を行った。 また、当センターで対応が難しい案件については、他の公設の試験機関等を紹介する等の対応を 行った。</li></ul>
(2)試験·分析受託事業	<ul> <li>○ 企業等に分析機器を利用開放したほか、企業等の依頼により試験・分析受託事業に取り組んだ。また、当センターの機器で対応困難な分野は、一関高専や公設の試験研究機関等を紹介等の対応を行った。</li> <li>H29年度試験分析機器利用件数 1,005件 (H28年度 989件)</li> <li>H29年度試験・分析件数(依頼分析) 138件 (H28年度 110件)</li> <li>計 1,143件 (H28年度 1,099件)</li> </ul>
(3)共同·受託研究開発事業	O 企業等による新製品・新技術等の研究開発を支援するため、技術的支援を行ったが、共同研究の 段階までは進展しなかった。
(4)貸研究室整備·活用	○ 「一関市研究開発プラザ」の指定管理者として、管理運営を行った。 ・指定管理期間:平成27年4月1日~平成32年3月31日 ・研究室A~I 9室 ・平成30年3月現在の利用状況、入居者 4企業、1研究室により8室利用 A:セルスペクト株式会社 C:セルスペクト株式会社 B:農商工連携研究室 C:セルスペクト株式会社 B:規管理技術研究所 F:株式会社東北ワンピース G:セルスペクト株式会社 H:空室 I:メタロジェニクス株式会社
(5)企業訪問・研究ニーズの把握・情報提供	O 企業の現状・課題、研究ニーズの把握や研究シーズの情報提供等のため、企業等への訪問を行った。
2.ものづくり人材育成事業 (1)ものづくり人材育成事業	○ 一関市ものづくり人材育成事業 (一関市補助事業) 【分析系】 ①分析技術基礎講座  研修期間 平成29年6月3日~6月17日 3コマ 受講者数7名 ・分析化学基礎、試料の前処理の講義 ・試料表面の観察方法(電子顕微鏡、デジタルマイクロスコープ、レーザー顕微鏡) ・試料中の元素の特定方法(蛍光X線分析装置、ICP-AES、FT-IR) ②分析技術実践講座  研修期間 平成29年10月13日~平成30年2月3日 ・異物分析/元素分析の技術研修 2コマ 受講生数5名  講義(蛍光X線分析装置の測定原理、FT-IR分光光度計による測定原理) 実習(蛍光X線、FT-IR) ・欠陥・欠損の分析技術研修 2コマ 受講生数5名  講義(デジタルマイクロスコープ、電子顕微鏡について) 実習(樹脂封止サンプルの作成、X線CT・デジタルマイクロスコープ・電子顕微鏡による観察、分析) ・微量、微小領域の異物の特定技術研修 2コマ 受講生数4名  講義(微小・微量異物の分析方法 ~金属系異物・有機系異物の観察と分析~) 実習(蛍光X線、FT-IR、レーザーラマン、SEM-EDX、ICP-AESを用いた異物特定の実習) 【材料系】 ①金属材料講座  研修期間 平成29年7月22日~8月5日 3コマ 受講生数8名
	・講義(金属の結晶構造、金属の熱処理、合金状態図の読み方、金属材料の強度、クラフトグラフィー) ・実習(光学顕微鏡による観察、電子顕微鏡による観察、蛍光X線分析装置による元素分析、

事業名	内
, // 1	引張試験、硬度測定、破面観察)
	【技能系】 ①フライス盤・旋盤加工技術講座 (1回目)平成29年5月13日~6月10日 4コマ 受講生数8名 (2回目)平成29年11月11日~12月9日 4コマ 受講生数8名 ・講義:切削加工概論、加工の基礎・安全、フライス盤・旋盤の基礎・フライス盤(切削工具及び工作物の取付、平面加工、溝加工)・旋盤(切削工具及び工作物の取付、外丸削り、端面削り、ねじ切り)・フライス盤、旋盤応用加工
	○ 一関市ものづくり産業振興事業(一関市委託事業) 【技能・技術等資格取得支援事業】 ① QC検定支援講座  研修期間 平成29年7月7日~平成30年1月26日 ・2級 8コマ 受講者数 5名 ・3級 (平日コース) 3コマ 受講者数20名 ・3級 (土曜日コース) 3コマ 受講者数16名 ・入門講座 3コマ 受講者数 9名 ②一関市での品質管理検定実施 検定日 平成29年9月3日 会 場 一関高専 受検者 472名 (内訳)・1級 4名 ・2級 74名 ・3級 349名 ・4級 45名 ③技能検定 機械加工 資格取得支援講座(普通旋盤2,3級、フライス盤2,3級、NC旋盤1,2,3級、NCフライス盤2級)  研修期間 平成30年1月13日~2月10日 4コマ 受講者数9名 ・講義(各機械の基本操作、要素加工、技能検定加工工程の説明)
(2)少年少女の科学の芽育成事	・実習(技能検定各級の課題製作)  ○ 高付加価値型ものづくり技術振興事業(岩手県補助事業) ①高度技術研究(数値制御(NC)加工) 研修期間 平成29年7月22日~7月30日 4コマ 受講者数17名 ・NC旋盤講座 講義(NC旋盤の概要説明) 実習(プログラム作成、操作練習と課題の加工) ・NCフライス盤講座 講義(NCフライス盤の概要説明) 実習(プログラム作成~手動・CAD/CAM~、操作練習と課題の加工) ・3Dプリンタ講座 講義(3Dプリンタの基礎) 実習(3DCADの基礎、3Dモデル作成、3Dプリンタによる造形)  ○ 子どもの創造力や自然探究心等を育てるため、ものづくり科学の体験講座を開催した。
<ul><li>(よ) エラスのドチップ 日 ボチ 業(キッズサイエンス)</li><li>3.地域連携事業 (1)産学官イブニング 研究交流会</li></ul>	開催日 : 平成29年8月5日 開催場所: 岩手県南技術研究センター テーマ : 「LEDを光らせてみよう! 〜光をまぜたらどうなる?〜」 講師 : 一関工業高等専門学校 教員 参加者 : 親子併せて45名  〇 連携強化とネットワーク構築を図るため、産学官イブニング研究交流会を開催した。 4月から3月まで毎月第3水曜日を中心に開催 計12回開催 参加者延べ709名(3月末) ①4月19日(第187回) 名刺交換会  ②5月17日(第188回) 演題:人材雇用の危機と対策 講師: (公財) いわて産業振興センター

MIL A		
事業名		内 容
		プロフェッショナル人材戦略拠点 マネージャー 博士(農学) 齊藤 博之 氏
		マネージャー 博士(農学) 齊藤 博之 氏
	③6月21日 (第189回)	演題:ものづくりは変わった!ツールも変えよう!!
	<b>3</b>	講師:いわてデジタルエンジニア育成センター
		副センター長 小原 照記 氏
	④7月19日 (第190回)	演題:ヒトの脳内における色情報表現の推定
		講師:一関工業高等専門学校 未来創造工学科 情報・ソフトウェア系
		助教 佐藤 智治 氏
	⑤8月23日 (第191回)	演題:県内企業のプロ人材雇用対策
	O 0 / 0 TO   1 ()   1 TO 2   1 TO 1	講師: (公財) いわて産業振興センター
		プロフェッショナル人材戦略拠点
		マネージャー 齊藤 博之 氏
		演題:地域における人材確保動向と、具体的事例からみる攻めの
		採用成功のコツ
		講師:パーソルキャリア株式会社 人材紹介事業部 地域創生推進室 室長 伊藤 鑑 氏
		至氏 伊藤 <u>塩 八</u> ※プロフェッショナル人材戦略フォーラムと併催
		MANA SALAN MANAGER A SACINE
	⑥9月20日 (第192回)	演題:三光化成の概要 および 産学官連携の取り組みと社内研究開発
		の概要
		講師:三光化成株式会社
		常務取締役 佐々木 清輝 氏
		技術部 金型製造課 課長 橋本 寿 氏
	⑦10月18日 (第193回)	演題:オープンイノベーション新時代
		~ 社内外のリソースを活用し企業を変革する手法~
		講師:テクノポート株式会社
		代表取締役 徳山 正康 氏
		※企業ネットワークセミナーと併催
	⑧11月22日 (第194回)	演題:RF-ID技術を応用した無電源・非接触型計測システムについて
	(列11月22日 ( <del>河</del> 1194日)	講師:一関工業高等専門学校 未来創造工学科 機械・知能系
		教授 土屋 高志 氏
	⑨12月20日 (第195回)	演題:青い森の食材研究会の取り組みについて
		講師:ひろさき産学官連携フォーラム 青い森の食材研究会 代表
		弘前大学 特任教授(元理事・副学長)
		(一財) 日本カシス協会 会長 加藤 陽治 氏
		が歴
	⑩1月17日 (第196回)	演題:研究開発支援制度等のご紹介
		講師:経済産業省 東北経済産業局 地域経済部 産業技術課
		栗田 駿人 氏
		演題:平成30年度に公募を予定しているJST実用化支援プログラムの ご案内
		ご案内 講師:国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)
		マッチングプランナー 佐藤 利雄 氏
		演題:超音波スピンドル加工による難削材の精密バリレス加工の開発
		講師:株式会社中野製作所(福島市)
		専務 中野 泰三郎 氏
		一関工業高等専門学校 未来創造工学科 機械・知能系
		准教授 原 圭祐 氏
	①2月21日 (第197回)	演題:これからのAI時代を生き抜くために必要なコト、教えます。
	(한미)101 더 (201311타)	個題・これがらのATMTへを生さ扱くために必要なコド、教えます。 ~最新ATテクノロジー概論~
		<b>ルス // / 1.11 エノ ノ / ┗ - マ                                    </b>

事 業 名	内 容
	講師:日本マイクロソフト株式会社
delikitikas	マイクロソフトテクノロジーセンター
	センター長 澤 円 氏
	※第12回企業情報交換会、自動車関連産業参入セミナーと併催
And the state of t	②3月20日(第198回) 演題:暖房機の排ガス由来なのにクリーンなCO₂を供給
	講師:フタバ産業株式会社
	技術本部 技術統括部 アグリーフ事業開発課
	課長 丹羽 祐治 氏
(2)地域企業情報ガイダンス	
(2)地域正未情報カイダン人	○ 地域企業への理解を深め、学生等の職業選択への支援や若者の地元定着を促進するため、地域企業 情報ガイダンスを開催した。
	平成29年10月28日 12:30~15:30 一関高専 第1体育館
Action 1	・参加企業による会社概要等の説明
	・出展44社、44ブース 来場者386名
(3)企業情報交換会	○ 地域企業等による技術連携、技術・情報交流を図るため、企業情報交換会を開催した。
(0) 正来 [[+](又)天云	○ 地域正来寺による技術座域、技術・情報文机を囚るため、正来情報文換去を開催した。
	平成30年2月21日 展 示 10:30~15:00 一関市総合体育館
Sinana and a sinana	講 演 16:15~17:45 ベリーノホテルー関
	交流会 18:00~20:00 ベリーノホテルー関
	・出展63社・19団体、80ブース 来場者数733名 ***********************************
	・講演 演題:これからのAI時代を生き抜くために必要なコト、教えます。
	〜最新AIテクノロジー概論〜 講師:日本マイクロソフト株式会社
	マイクロソフトテクノロジーセンター
	センター長澤円氏
(4)発明·特許等相談支援	〇 発明協会等の関係機関と連携を図るとともに、相談会の開催に係る支援を行った。
	平成29年6月7日、8月30日、11月1日、平成30年3月7日「知的財産権無料相談会」及び知財総合支援
	アドバイザーによる岩手県知財総合支援窓口「出張窓口相談会」
	場所 岩手県南技術研究センター 主催 (一社)岩手県発明協会
(5)地域内発型産業の振興	〇 一関市ものづくり産業人材育成支援事業 (一関市委託事業)
	【農商工連携推進事業】
	①農商工連携セミナー
	平成29年12月20日 17:00~18:10 蔵元レストランせきのいち
Managara di Managa	・来場者数68名 ・講演 演題:青い森の食材研究会の取り組みについて
	講師:ひろさき産学官連携フォーラム 青い森の食材研究会 代表
indicated and the second and the sec	弘前大学 特任教授(元理事・副学長)
O COLOR COLO	(一財)日本カシス協会 会長
	加藤 陽治 氏
	Fig. Nr. A. We In the S
	【先進企業視察】
	・平成29年10月26日 あけび栽培に係る視察(由利本荘市 矢島小林工業株式会社)
	【成分分析・実証試験】
50.00 mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/m	・もちの硬さ測定を実施
National Control of Co	・もちの梱包材におけるカビ発生量の観察試験を実施
	・大麦若葉中の成分分析を実施(鉄含有量と変色について比較)
National Control of the Control of t	・大麦若葉栽培土中の成分分析を実施(溶出性鉄およびミネラル分の分析)
	・ベゴニア中の成分分析を実施(シュウ酸分析) ・マコモダケの成分分析を実施(水溶性ビタミンの分析) など
	・マコモダケの成分分析を実施(水溶性ビタミンの分析) など
4.情報提供促進事業	
(1)県南技研だよりの発行	○ 広報紙である県南技研だよりを毎月1回発行し、当センターが実施する各種事業の情報のほか、行
	政や関係機関等が実施する各種事業を掲載し、周知を図った。

事 業 名	<b>方</b> 容							
(2)ホームページ等の活用	<ul><li>○ ホームページを通じて当センターの概要、実施する各種事業や試験分析機器等の各種情報のほか、 行政や関係機関等の各種情報を随時掲載し、広く情報発信を行った。</li></ul>							
(3)利用ガイドの活用	○ 施設・機器の利用促進を図るため、概要を掲載した利用ガイドを企業訪問等で配布した。							
(4)関係機関等との連携	〇 関係機関等と連携を密にし、情報交換及び情報収集を行った。							
5. 財団運営の基盤強化								
(1)地域産業支援基金の管理・ 運用	○ 運営基盤を強化するため、地域産業支援基金の適切な管理と運用を行った。							
(2)賛助会員募集	<ul> <li></li></ul>							
	社会福祉法人ふじの実会様、株式会社オーテック様							
6. 会議関係 (1)理事会	○ 第19回理事会 平成29年5月22日 報告第1号 公益財団法人岩手県南技術研究センター要綱制定について 第1号議題 公益財団法人岩手県南技術研究センター規程改正承認の件 第2号議題 平成28年度事業報告及び計算書類等承認の件 第3号議題 役員の選任について承認の件 第4号議題 評議員の選任について承認の件 第5号議題 定時評議員会招集について承認の件 報告事項 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告							
	<ul><li>○ 第20回理事会 平成29年6月9日</li><li>第6号議題 理事長の選定の件</li><li>第7号議題 副理事長の選定の件</li><li>第8号議題 所長の選定の件</li></ul>							
	○ 第21回理事会 (決議の省略)平成29年6月27日 第9号議題 平成28年度事業報告に係る行政庁提出書類承認 及び 行政庁指導等による 一部訂正について理事長に一任することの承認の件							
	○ 第22回理事会 平成30年3月14日 報告第2号 公益財団法人及び公益社団法人の認定に関する法律に基づく立入検査結果について 第10号議題 公益財団法人岩手県南技術研究センター謝金支給規程の一部改正について承認の件 第11号議題 平成30年度事業計画書及び収支予算書等承認の件 報告事項 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告							
(2)評議員会	○ 第8回評議員会 (定時会) 平成29年6月9日 報告第1号 平成28年度事業報告について 第1号議題 平成28年度計算書類等承認の件 報告第2号 平成29年度事業計画及び収支予算について 第2号議題 公益財団法人岩手県南技術研究センター規程改正承認の件 第3号議題 役員の選任について承認の件 第4号議題 評議員の選任について承認の件							

## 平成 29 年度 収支決算

# <u>平成29年度貸借対照表</u> <sup>平成30年3月31日現在</sup>

(単位		円)
1 1111/1	•	ш 1

			(単位:円)
科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
	10 694 760	10 000 000	5 404 470
現金預金	18, 634, 768	13, 200, 289	5, 434, 479
未収金	3, 150, 220	1, 839, 751	1, 310, 469
未収消費税	62, 800	0	62, 800
流動資産合計	21, 847, 788	15, 040, 040	6, 807, 748
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30, 000, 000	30, 000, 000	0
基本財産合計	30, 000, 000	30, 000, 000	0
(2)特定資産		1 ., ,	
定期預金	63, 220, 000	63, 220, 000	0
機械装置	23, 138, 007	38, 563, 344	-15, 425, 337
特定資産合計	86, 358, 007		
	86, 358, 007	101, 783, 344	-15, 425, 337
(3) その他固定資産		05 500 450	
機械装置	30, 339, 658	35, 568, 176	-5, 228, 518
什器備品	480, 375	863, 106	-382, 731
電話加入権	216, 000	216, 000	0
その他固定資産合計	31, 036, 033	36, 647, 282	-5, 611, 249
固定資産合計	147, 394, 040	168, 430, 626	-21, 036, 586
資産合計	169, 241, 828	183, 470, 666	-14, 228, 838
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	738, 648	558, 615	180, 033
未払法人税等	151, 700	152, 900	-1, 200
未払消費税	0	1, 209, 800	-1, 209, 800
預り金	525, 776	275, 826	249, 950
流動負債合計	1, 416, 124	2, 197, 141	-781, 017
	1,410,124	2, 197, 141	-701, 017
2. 固定負債	41 400	101 400	100 000
退職給付引当金	41, 499	161, 499	-120, 000
固定負債合計	41, 499	161, 499	-120, 000
負債合計	1, 457, 623	2, 358, 640	-901, 017
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
機器購入補助金等	22, 725, 525	37, 876, 079	-15, 150, 554
寄付金	93, 220, 000	93, 220, 000	0
指定正味財産合計	115, 945, 525	131, 096, 079	-15, 150, 554
(うち基本財産への充当額)		( 30,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)		( 101, 096, 079 )	-15, 150, 554)
2. 一般正味財産	51, 838, 680	50, 015, 947	1, 822, 733
(うち特定資産への充当額)		( 687, 265 )	( -274, 783 )
正味財産合計	167, 784, 205	181, 112, 026	-13, 327, 821
負債及び正味財産合計	169, 241, 828	183, 470, 666	-14, 228, 838

# 平成 29 年度 貸借 対照表内 表 平成30年3月31日現在

						(単位:円 <i>)</i>
科	目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部						
1. 流動資産						
		C 4EO 991	5, 293, 050	c 000 407		10 694 769
現金預金		6, 458, 231	5, 293, 050	6, 883, 487		18, 634, 768
未収金		3, 150, 220				3, 150, 220
未収消費税				62, 800		62, 800
内部会計立替金	<u> </u>	184, 404	32, 430	1, 881, 527	-2, 098, 361	0
流動資産合計		9, 792, 855	5, 325, 480	8, 827, 814	-2, 098, 361	21, 847, 788
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金		30, 000, 000				30, 000, 000
基本財産合計		30, 000, 000				30, 000, 000
(2)特定資産						
定期預金		63, 220, 000				63, 220, 000
機械装置		23, 138, 007				23, 138, 007
特定資産合計	<u> </u>	86, 358, 007				86, 358, 007
(3) その他固定資産	<u>.</u> –	00, 330, 007				86, 338, 007
	=	00 000 050				20 220 650
機械装置		30, 339, 658	455 000	04.040		30, 339, 658
什器備品		233, 563	155, 002	91, 810		480, 375
電話加入権		144, 000	0	72,000		216, 000
その他固定資産	合計	30, 717, 221	155, 002	163, 810		31, 036, 033
固定資産合計		147, 075, 228	155, 002	163, 810		147, 394, 040
資産合計		156, 868, 083	5, 480, 482	8, 991, 624	-2, 098, 361	169, 241, 828
Ⅱ 負債の部						
1. 流動負債						
未払金		44, 331	55, 978	638, 339		738, 648
未払法人税等		,	129, 700	22,000		151, 700
預り金		56, 794	6, 880	462, 102		525, 776
内部会計未払金		1, 755, 141	310, 790	32, 430	-2, 098, 361	0
流動負債合計	<u> </u>	1, 856, 266	503, 348	1, 154, 871	-2, 098, 361	1, 416, 124
2. 固定負債	<b>⊢</b>	1, 000, 200	505, 546	1, 104, 071	2, 090, 301	1,410,124
				41 400		41 400
退職給付引当金	<u> </u>			41, 499		41, 499
固定負債合計	<u> </u>	1 050 000	F00 040	41, 499	0.000.001	41, 499
負債合計	<u> </u>	1, 856, 266	503, 348	1, 196, 370	-2, 098, 361	1, 457, 623
Ⅲ 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
機器購入補助金等		22, 725, 525				22, 725, 525
寄付金		93, 220, 000				93, 220, 000
指定正味財産合	計	115, 945, 525				115, 945, 525
(うち基本財産への	充当額)	( 30,000,000 )				( 30,000,000 )
(うち特定資産への	I .	(85, 945, 525)				( 85, 945, 525 )
2. 一般正味財産	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	39, 066, 292	4, 977, 134	7, 795, 254		51, 838, 680
(うち特定資産への	充当額)	( 412, 482 )		,,,		( 412, 482 )
正味財産合計		155, 011, 817	4, 977, 134	7, 795, 254		167, 784, 205
負債及び正味財	産合計   一	156, 868, 083	5, 480, 482	8, 991, 624	-2, 098, 361	169, 241, 828
人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人	土口田	100, 000, 000	0, 100, 102	0, 001, 024	2, 000, 001	103, 241, 020

### <u>平成29年度</u> 正 味 財 産 増 減 計 算 書(全体) <sub>平成29年4月1日から平成30年3月31日まで</sub>

科目	当 年 度	前 年 度	増 減
. 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部 (1) 経常収益			
① 基本財産運用益	0.100	11.740	0.0
基本財産受取利息 ② 特定資産運用益	2, 100	11,742	-9, 6
特定資産受取利息	17, 688	52, 042	-34, 3
③ 受 取 会 費 費助会員受取会費	3, 520, 000	3, 280, 000	240, 0
④ 事業 収益			
試験・分析収入 施設設備使用料収入	6, 127, 820 23, 270	4, 876, 460 23, 700	1, 251, 3 -4
受講料収入	302, 600	369, 000	-66, 4
研究開発プラザ使用料収入 受託事業収入(地方創生)	3, 204, 000	3, 609, 053 27, 006, 101	-405, 0 -27, 006, 1
受託事業収入(一関市)	4, 708, 000	4, 872, 283	-164, 2
受託事業収入(一関高専)	120,000	120,000	1 000 0
受託事業収入(岩手県) ⑤ 受取補助金等	300, 000	5, 100, 000	-4, 800, 0
受取補助金振替額	15, 150, 554	20, 835, 524	-5, 684, 9
受取地方公共団体補助金(下水道)(一関市) 受取補助金(キューピクル修繕費) (一関市)	3, 013, 200	6, 101, 760	-6, 101, 7 3, 013, 2
受取地方公共団体補助金 (一関市)	43, 811, 000	42, 024, 000	1, 787, 0
受取地方公共団体補助金(岩手県) 北上川ものづくりネットワーク	1, 352, 000 50, 000	1, 365, 997 100, 000	-13, 9 -50, 0
⑥ 受取負担金	50,000	100,000	-50, (
受取負担金(下水道)(岩手県)	0	183, 840	-183, 8
受取負担金(一関市) 受取負担金(栗原市)	500, 000 50, 000	500, 000 50, 000	
受取負担金(両磐インダストリアルプラザ)	50,000	50,000	
⑦ 雑 収 益 雑収入	62, 816	128, 403	-65, 8
経常収益計(A)	82, 365, 048	120, 659, 905	-55, 5 -38, 294, 8
(2) 経常費用			
① 事業費 給料手当	26, 588, 110	30, 844, 791	-4, 256, 6
臨時雇賃金	52, 000	52,000	4, 200, 0
会議費 旅費交通費	18,800	25, 935	-7, 1
通信運搬費	305, 030 640, 755	450, 251 690, 848	-145, <u>2</u> -50, (
減価償却費(指定正味振替分)	15, 150, 554	20, 835, 524	-5, 684, 9
減価償却費 ※1 消耗品費	5, 840, 196 6, 299, 800	7, 094, 401 7, 151, 094	-1, 254, 2 -851, 2
修繕費	3, 536, 204	3, 031, 374	504, 8
手数料 印刷製本費	71,704	168, 040	-96, 3
光熱水料費	1, 370, 210 2, 519, 306	3, 012, 212 2, 599, 406	-1, 642, 0 -80, 1
使用料及び賃借料	344, 497	936, 060	-591, 5
施設使用料 租税公課	0 517, 829	64, 000 920, 460	-64, ( -402, 6
保険料	162, 466	183, 557	-21, 0
諸謝費 委託費	2, 469, 100	2, 356, 100	113, 0
委託費(岩手県)	3, 480, 992	4, 193, 440 4, 800, 000	-712, 4 -4, 800, 0
委託費(地方創生)	0	18, 486, 525	-18, 486, 5
雑費 教材費	17, 736 262, 224	22, 192 352, 188	-4, 4 -89, 9
② 管 理 費			,
	95, 000 5, 395, 829	70, 000 5, 156, 214	25, 0 239, 6
会議費	11, 318	25, 555	-14, 2
旅費交通費	79, 895	70, 351	9, 8
通信運搬費 減価償却費	96, 169 45, 836	77, 787 68, 719	18, 3 -22, 8
消耗品費	227, 962	721, 061	-493, (
修繕費 修繕費(キュービ りル修繕)	161, 295 3, 013, 200	157, 844	3, 4 3, 013, 2
手数料	20, 844	25, 056	-4, 2
印刷製本費 光熱水料費	75, 189 450, 251	156, 683 394, 803	-81, 4
使用料及び賃借料	450, 251 41, 582	36, 579	55, 4 5, (
租税公課	223, 871	681, 550	-457, 6
保険料 支払負担金	31, 014 230, 410	29, 603 294, 621	1, 4 -64, 1
委託費	284, 491	268, 848	15, (
委託費(下水道)(一関市) 維費	221, 146	6, 285, 600 250, 010	-6, 285, 6 -28, 8
広報費	37, 800	21,600	16, 2
経常費用計 (B)	80, 390, 615	123, 062, 882	-42, 672, 2
á期経常増減額(C) = (A) - (B) 2. 経常外増減の部	1, 974, 433	-2, 402, 977	4, 377,
(1) 経常外収益			
受取寄付金振替額 経常外収益計(D)	0	57, 780, 000 57, 780, 000	-57, 780, 0 -57, 780, 0
(2) 経常外費用			
寄付金返還額 経常外費用計(E)	0	57, 780, 000 57, 780, 000	-57, 780, 0 -57, 780, 0
4期経常外増減額(F) = (D) − (E)	0	0	-51, 180, (
当期一般正味財産増減額(G) = (C) + (F)	1, 974, 433	-2, 402, 977	4, 377, 4
税引前当期一般正味財産増減額 法人税、住民税及び事業税	1, 974, 433 151, 700	-2, 402, 977 152, 900	4, 377, 4
4期一般正味財産増減額	1, 822, 733	-2, 555, 877	4, 378, 6
一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高	50, 015, 947	52, 571, 824	-2, 555, 8
一般正味財産期木残局 I. 指定正味財産増減の部	51, 838, 680	50, 015, 947	1, 822, 7
機器購入補助金	0	26, 492, 400	-26, 492, 4
一般正味財産への振替額 当期指定正味財産増減額	15, 150, 554 -15, 150, 554	78, 615, 524 -52, 123, 124	-63, 464, 9 36, 972, 5
ョ 知 指 定 正 味 財 産 増 減 額 指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	-15, 150, 554 131, 096, 079	-52, 123, 124 183, 219, 203	-52, 123, 1
指定正味財産期末残高	115, 945, 525	131, 096, 079	-15, 150, 5

## <u>平成29年度 正味財産増減計算書内訳表</u> 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

_	<u> </u>									(単位:円)	
	科目	公益目的事業1	公益目的 公益目的事業2	事業会計	公益目的事業小計	収益事業1	収益事業等会計 収益事業2	収益事業小計	法人会計	内部取引消去	合 計
1	I 一般正味財産増減の部	公益日内手来1	公益日的李某2	大旭	公益日的事業小訂	収益事業1	収益争業2	収益争業小計			
3	1.経常増減の部 (1)経常収益										
5	①基本財産運用益 基本財産受取利息			2, 100	2, 100						2, 100
7	②特定資産運用益 特定資産受取利息			17, 688	17, 688						17, 688
9	③受取会費 養助会員受取会費								3, 520, 000		3, 520, 000
10 11	④事業収益 試験・分析収入 なごご供は思利収す	6, 127, 820			6, 127, 820	09 070		00.070			6, 127, 820
12 13 14	施設設備使用料収入 受講料収入 研究開発プラザ使用料収入		302, 600		302,600	23, 270 3, 204, 000		23, 270 3, 204, 000			23, 270 302, 600 3, 204, 000
15 16	受託事業収入(一関市) 受託事業収入(一関高専)	1, 268, 722 120, 000	3, 086, 091		4, 354, 813 120, 000	0, 201, 000	353, 187	353, 187			4, 708, 000 120, 000
17 18	受託事業収入(岩手県) 受託事業収入(民間企業)	300, 000			300,000						300, 000
19 20	⑤受取補助金等 受取補助金振替額	10, 181, 105	4, 969, 449		15, 150, 554						15, 150, 554
21 22	受取補助金(キューピクル修繕費) (一関市) 受取地方公共団体補助金(一関市)	19, 794, 000	16, 586, 000	1, 072, 000	37, 452, 000				3, 013, 200 6, 359, 000		3, 013, 200 43, 811, 000
22 23 24	受取地方公共団体補助金(岩手県) 北上川流域ものづくりネットワーク	, ,	1, 352, 000 50, 000		1, 352, 000 50, 000						1, 352, 000 50, 000
25 26	⑥受取負担金 受取負担金(一関市)	500, 000			500, 000						500, 000
27 28	受取負担金(栗原市) 受取負担金(両磐インダストリアルプラザ)	50, 000 50, 000			50, 000 50, 000						50, 000 50, 000
29 30	⑦雑収益 雑収入	51, 620			51,620				11, 196		62, 816
31 32	経常収益計(A) (2)経常費用	38, 443, 267	26, 346, 140	1, 091, 788	65, 881, 195	3, 227, 270	353, 187	3, 580, 457	12, 903, 396	$+ \top$	82, 365, 048
33 34 35	①事業費 給料手当 退職給付費用	14, 898, 252	10, 658, 718	897, 568	26, 454, 538	133, 572		133, 572			26, 588, 110
35 36 37	渉職緒付實用 臨時雇賃金 会議費		12, 750		12,750	1, 490	52, 000 4, 560	52, 000 6, 050			52,000 18,800
38	云峨貝 旅費交通費 通信運搬費	134, 346 269, 691	24, 124 128, 112	118, 179 10, 975	276, 649 408, 778	150, 728	28, 381 81, 249	28, 381 231, 977			305, 030 640, 755
40 41	減価償却費(指定正味振替分※1) 減価償却費(※1以外の費用)	10, 181, 105 4, 215, 515	4, 969, 449 1, 521, 347	10,010	15, 150, 554 5, 736, 862	103, 334	01,210	103, 334			15, 150, 554 5, 840, 196
42 43	消耗品費修繕費	924, 906 3, 097, 353	5, 239, 047 327, 541	78 27, 708	6, 164, 031 3, 452, 602	121, 204 83, 602	14, 565	135, 769 83, 602			6, 299, 800 3, 536, 204
44 45	手数料 印刷製本費	10, 368 1, 217, 047	35, 100 134, 119	11, 346	45, 468 1, 362, 512	5, 400 7, 698	20, 836	26, 236 7, 698			71, 704 1, 370, 210
46 47	光熱水料費 使用料及び賃借料	1, 279, 987 136, 530	914, 316 84, 438	77, 344 7, 142	2, 271, 647 228, 110	247, 659 4, 847	111,540	247, 659 116, 387			2, 519, 306 344, 497
48 49	施設使用料 租税公課		143, 413	250, 000	393, 413	120, 000	4, 416	124, 416			517, 829
50 51	保険料 諸謝金	87, 334 30, 000	62, 979 2, 439, 100	5, 328	155, 641 2, 469, 100	3, 615	3, 210	6, 825			162, 466 2, 469, 100
52 53	支払負担金 委託費	1, 527, 954	1, 043, 508	48, 870	2, 620, 332	860, 660		860, 660			3, 480, 992
54 55	委託費(岩手県) 維費	7, 236		10, 500	17, 736						17, 736
56 57 58	広報費 教材費 機器整備費		262, 224		262, 224						262, 224
59 60	(文章) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語								95,000		95, 000
61 62	給料手当 退職給付費用								5, 395, 829		5, 395, 829
63 64	臨時雇賃金 会議費								11, 318		11, 318
65 66	旅費交通費 通信運搬費								79, 895 96, 169		79, 895 96, 169
67 68	機器装置費 減価償却費								45, 836		45, 836
69 70	消耗品費 原材料費								227, 962		227, 962
71 72	修繕費 修繕費(キューピクル修繕)								161, 295 3, 013, 200		161, 295 3, 013, 200
73 74 75	手数料印刷製本費								20, 844 75, 189		20, 844 75, 189
75 76 77	光熱水料費 使用料及び賃借料 <sup>租税公</sup> 典								450, 251 41, 582 223, 871		450, 251 41, 582 223, 871
78 79	租税公課 保険料 諸謝金								31, 014		31, 014
80 81	<sup>頭咽並</sup> 支払負担金 委託費								230, 410 284, 491		230, 410 284, 491
82 83	雑費 広報費								221, 146 37, 800		221, 146 37, 800
84 85	経常費用計(B) 当期経常増減額(C) = (A) - (B)	38, 017, 624 425, 643	28, 000, 285 -1, 654, 145	1, 465, 038 -373, 250	67, 482, 947 -1, 601, 752	1, 843, 809 1, 383, 461	320, 757 32, 430	2, 164, 566 1, 415, 891	10, 743, 102 2, 160, 294		80, 390, 615 1, 974, 433
86 87	<ol> <li>経常外増減の部</li> <li>経常外収益 受取寄付金振替額</li> </ol>										
88 89 90	受取責的金振管額 経常外収益計(D) (2)経常外費用										
90 91 92	(2) 経帯プド貿用 寄付金返還額 経常外費用計(E)										
93 94	当期経常外増減額(F) = (D) - (E) 当期一般正味財産増減額(G) = (C) +(F)	425, 643	-1, 654, 145	-373, 250	-1, 601, 752	1, 383, 461	32, 430	1, 415, 891	2, 160, 294		1, 974, 433
95 96	他会計振替額 税引前当期一般正味財産増減額	425, 643	-1, 654, 145	584, 404 211, 154	584, 404 -1, 017, 348	-584, 404 799, 057	32, 430	-584, 404 831, 487	2, 160, 294		0 1, 974, 433
97 98	法人税、住民税及び事業税 当期一般正味財産増減額	425, 643	-1, 654, 145	211, 154	-1, 017, 348	129, 700 669, 357	32, 430	129, 700 701, 787	22, 000 2, 138, 294		151, 700 1, 822, 733
99 00	一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高	-15, 921, 843 -15, 496, 200	-12, 695, 414 -14, 349, 559	68, 700, 897 68, 912, 051	40, 083, 640 39, 066, 292	4, 195, 864 4, 865, 221	79, 483 111, 913	4, 275, 347 4, 977, 134	5, 656, 960 7, 795, 254		50, 015, 947 51, 838, 680
	Ⅲ 指定正味財産増減の部 機器購入補助金	40.45: ::=			45.25						
03	一般正味財産への振春額 当期指定正味財産増減額 指定正味財産期首残高	10, 181, 105 -10, 181, 105	4, 969, 449 -4, 969, 449	09 900 000	15, 150, 554 -15, 150, 554						15, 150, 554 -15, 150, 554
05 06	指定正味財産期末残高	24, 127, 802 13, 946, 697	13, 748, 277 8, 778, 828	93, 220, 000 93, 220, 000	131, 096, 079 115, 945, 525	4 965 001	111 010	4 077 104	7 705 05 1		131, 096, 079 115, 945, 525
07 <u>[</u>	Ⅲ 正味財産期末残高	-1, 549, 503	-5, 570, 731	162, 132, 051	155, 011, 817	4, 865, 221	111, 913	4, 977, 134	7, 795, 254		167, 784, 205

## 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針 (1) 固定資産の減価償却の方法

機械装置 定率法 什器備品 定率法

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職に備えるため、期末退職給与の要支給額を計上する。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30, 000, 000	0	0	30, 000, 000
小 計	30, 000, 000	0	0	30, 000, 000
特定資産				
定期預金	63, 220, 000	0	0	63, 220, 000
機械装置	38, 563, 344	0	15, 425, 337	23, 138, 007
小 計	101, 783, 344	0	15, 425, 337	86, 358, 007
合 計	131, 783, 344	0	15, 425, 337	116, 358, 007

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	30, 000, 000	30, 000, 000	0	0
小 計	30, 000, 000	30, 000, 000	0	0
特定資産				
定期預金	63, 220, 000	63, 220, 000	0	0
機械装置	23, 138, 007	22, 725, 525	412, 482	0
小 計	86, 358, 007	85, 945, 525	412, 482	0
合 計	116, 358, 007	115, 945, 525	412, 482	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである (単位:円)

<u> </u>	// U = /y//N/Alentor Dev C 40	(十四・11/	
科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
機械装置(特定資産)	80, 915, 400	57, 777, 393	23, 138, 007
機械装置	103, 351, 500	73, 011, 842	30, 339, 658
什器備品	2, 236, 785	1, 756, 410	480, 375
合 計	186, 503, 685	132, 545, 645	53, 958, 040

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
機器購入補助金(H25)	東北経済産業局	2, 152, 452	0	860, 922	1, 291, 531	指定正味財産
機器購入補助金(H25)	一関市	1, 965, 242	0	786, 042	1, 179, 199	指定正味財産
機器購入補助金(H27)	東北経済産業局	7, 856, 848	0	3, 142, 861	4, 713, 987	指定正味財産
機器購入補助金(H27)	一関市	7, 356, 857	0	2, 942, 857	4, 414, 000	指定正味財産
機器購入補助金(H28)	一関市	18, 544, 680	0	7, 417, 872	11, 126, 808	指定正味財産
高付加価値ものづくり技術 産業振興事業補助金	岩手県	0	1, 352, 000	1, 352, 000	0	_
運営費補助金	一関市	0	37, 960, 000	37, 960, 000	0	_
キュービクル修繕費補助金	一関市	0	3, 013, 200	3, 013, 200	0	-
ものづくり人材育成補 助金	一関市	0	5, 851, 000	5, 851, 000	0	_
キッス゛サイエンス事業補助 金	北上川流域ものづくりネットワーク	0	50, 000	50, 000	0	-
合	計	37, 876, 079	48, 226, 200	63, 376, 754	22, 725, 525	_

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位・円)

				(単位:门)
	内	容	金	額
,,	常収益への振替額 減価償却費計上に	よる振替額		15, 150, 554
経常	常外収益への振替 目標達成による指			
	合	計		15, 150, 554

7. 関連事業者との取引の内容 関連当事者との取引に該当するものはない。

## 附属 明細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細 基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載をしているため省略している。

2. 引当金の明細 引当金の明細については、次のとおりである。

ſ	71 = = 2.17 / JAPAC = 2.1 C				当期減少額		(112.117)
١	科	目	期首残高	当期増加額			期末残高
					目的使用	その他	
	退職給付引当金		161, 499			120, 000	41, 499

# 財 産 目 録 平成30年3月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	(単位:円) 金額
(流動資産)	普通預金	場所・物量等 岩手銀行一関支店 岩手銀行一関支店 岩手銀行一関支店 岩手銀行一関支店 岩手銀行所関支店 岩手銀銀行門関支店 北日本銀行一関支店 東北銀行一大銀行 一関信金萩荘支店 一関信金萩荘支店	使用目的等 運転資金として (現金・預金計)	全領 1,066,603 870,842 11,058,549 400,000 5,196,627 216 216 41,499 216 18,634,768
	未収金	一関市 岩手県 試験分析13件分 雑収入	公1・一関市ものづくり人材育成事業の補助金収入 公2・一関市ものづくり産業振興事業の受託事業収入 公2・高付加価値ものづくり技術振興事業補助金 公1・試験分析費の未収額 公1・企業情報交換会の未収額 〈未収金合計〉	851, 000 608, 000 1, 352, 000 334, 220 5, 000 3, 150, 220
	未収消費税		未収消費税分	62, 800
流動資産合計				21, 847, 788
(固定資産)				
基本財産	定期預金	岩手銀行一関支店 北日本銀行一関支店 東北銀行一関支店 一関信用金庫萩荘支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的 事業共用の財産として使用している。 同上 同上 同上	7, 500, 000 7, 500, 000 7, 500, 000 7, 500, 000
			〈基本財産合計〉	30, 000, 000
特定資産	定期預金	岩手銀行一関支店 北日本銀行一関支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的 事業共用の財産として使用している。 同上	3, 055, 000 3, 055, 000
		東北銀行一関支店 一関信用金庫萩荘支店	同上 同上	3, 055, 000 3, 055, 000
		岩手銀行一関支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的 事業共用の財産として使用している。	51, 000, 000
	機械装置	機械装置3台	公益目的保有財産(公1、公2で共用している。)	23, 138, 007
			〈特定財産合計〉	86, 358, 007
その他固定資産	機械装置	機械装置8台	公益目的保有財産(公1、公2で共用している。)	30, 339, 658
	什器備品	備品6台	公益目的保有財産 収益目的保有財産 管理目的保有財産	233, 563 155, 002 91, 810
	電話加入権	0191-24-4689他1回線	(共用財産) うち公益目的保有財産67% うち管理目的に使用する財産33%	216, 000 144, 000 72, 000
			〈その他固定資産合計〉	31, 036, 033
固定資産合計			'	147, 394, 040
資産合計				169, 241, 828

15:10 1		10-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-1	1	(単位:円)
		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払法人税等 預り金	一関年金事務所 職員、タクシー組合 新生ビル管理㈱ (公社)一関市シルパー人材センター セzu、㈱ 佐藤税理士法人 富士*銀行 北日本銀行 東北銀行 東北関手用金庫 日本銀行 東北酸素㈱ (南東北かリーンサービス 国、岩手県、一関市 職員	社会保険料事業主負担分 旅費 廃棄物運搬費 清掃作業費 防犯設備費 税務会計顧問費 使用料及び賃借料 (会計ソフト賃借料) 印刷製本費 支払手数料 支払手数料 支払手数料 支払手数料 資信に設置している。 適信運搬費 消耗品費 (液体窒素) 使用料及び賃借料 (モップ、玄関マット賃借 (未払金計) 収益事業に係る法人税等 源泉所得税、社会保険料	530, 316 4, 551 10, 368 15, 460 66, 960 40, 500 6, 480 32, 900 1, 404 216 216 216 3, 282 22, 896 2, 883 738, 648 129, 700 22, 000
流動負債合計				1 410 104
(固定負債)	退職給付引当金		/職長退職外付計火次会\	1, 416, 124
(回疋須慎)	逐概和刊列自金		(職員退職給付引当資産) 公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付金の引当金である。	41, 499
固定負債合計			•	41, 499
負債合計				1, 457, 623
指定正味財産	機器購入補助金等寄付金		機器購入の為の補助金	22, 725, 525 93, 220, 000
指定正味財産合計	115, 945, 525			
一般正味財産	51, 838, 680			
正味財産合計	167, 784, 205			
負債及び正味財産	169, 241, 828			